

# 令和6年度 人事行政の運営状況

「摂津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や職員の給与、勤務条件などの状況をお知らせします。※特に記載がない場合を除き令和7年4月1日時点の状況です

問合せ 人事課 ☎ 06（6383）1319 へ

## 01 職員数に関する状況

▶採用・退職の状況（令和6年度）  
採用 29 人、退職 46 人

▶部門別フルタイム会計年度任用職員数

部門	職員数（人）		対前年 増減数
	R6.4.1	R7.4.1	
一般行政 民生	28	29	1
合 計	28	29	1

▶等級別職員数 ※短時間勤務職員を含む

等級	標準的職務内容	職員数（人）	構成比（％）
1	主事補・技師補	8	1.2
2	主事・技師	151	22.5
3	副主査	211	31.4
4	係長	144	21.5
5	主幹	30	4.5
6	課長代理	53	7.9
7	課長	44	6.5
8	次長	18	2.7
9	部長	12	1.8
合 計		671	100.0

## 02 人事評価の状況（令和6年度）

区分	評価期間	評価対象者	評価項目	人事評価の給与反映
内容	上半期＝ 4/1 ～ 9/30 下半期＝ 10/1 ～ 3/31	全職員	能力評価（職務遂行過程における能力の発揮状況）および業績評価・目標管理（業務目標の達成度）	全職員について、能力評価を昇給に、業績評価・目標管理を勤勉手当にそれぞれ反映

## 03 職員給与の状況

▶人件費（令和6年度普通会計決算）

住民基本台帳人口(令和6年度末)	86,300 人
歳出額（A）	437 億 6,704 万円
実質収支	2 億 9,642 万円
人件費（B）	70 億 5,044 万円
人件費率（B / A）	16.1%
令和5年度人件費率	14.1%

※人件費には、共済費（社会保険料事業主負担分）、特別職に支給される給料・報酬などを含む

※千円単位を四捨五入して表記

▶職員給与費（令和6年度普通会計決算）

職員数（A）		給 与 費				1人 当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員 手当	期末・ 勤勉 手当	計 (B)	
正職員	582人	22 億 4,212 万円	6 億 8,664 万円	9 億 5,562 万円	38 億 8,438 万円	668 万円
フルタイム 会計年度 任用職員	28人	7,551 万円	717 万円	3,008 万円	1 億 1,276 万円	403 万円

※職員数は令和6年4月1日現在の人数

※職員手当には、退職手当・児童手当を含まない

※千円単位を四捨五入して表記

▶部門別職員数 ※短時間勤務職員を含む

部門	職員数（人）		対前年 増減数
	R6.4.1	R7.4.1	
一般行政	議会	5	5
	総務	121	122
	税務	38	36
	民生	133	134
	衛生	60	59
	労働	1	1
	農林水産	3	3
	商工	5	4
	土木	69	69
	小 計	435	433
特別行政	教育	63	62
	消防	103	101
公営企業等	小 計	166	163
	水道	30	30
	下水道	13	13
	その他	31	32
	小 計	74	75
合 計	675	671	△ 4

▶職員の平均給料月額など

区分		平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政	摂津市	322,800 円	438,722 円 (383,825 円)	41.7 歳
	国	332,237 円	414,480 円	41.9 歳
技能労務	摂津市	361,700 円	441,047 円 (410,279 円)	53.8 歳
	国	294,567 円	337,907 円	51.3 歳

※「給与月額」とは、給料月額に扶養手当、地域手当などの諸手当を合計したもの

※（ ）内は、国家公務員と同じベースで計算したもの

▶職員の初任給

区分		摂津市	国
一般行政	大学卒	242,000 円	総合職 242,000 円 一般職 232,000 円
	高校卒	219,400 円	一般職 200,300 円

▶職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

区分		経 験 年 数		
		10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満
一般行政	大学卒	287,900 円	319,200 円	361,700 円
	高校卒	254,400 円	277,600 円	319,700 円
技能労務		—	—	—

※【一】は、該当する職員なし

▶期末手当・勤勉手当（令和6年度）

区 分	摂津市	国
1人当たりの平均支給額	168 万円	—
期末手当支給割合	2.5 月分 (1.4 月分)	2.5 月分 (1.4 月分)
勤勉手当支給割合	2.1 月分 (1.0 月分)	2.1 月分 (1.0 月分)
職制上の段階、職務の級などによる加算措置	有	有

※（ ）内は、定年前再任用短時間勤務職員および暫定再任用職員にかかる支給割合

▶退職手当（令和6年度）

区 分	摂津市		国	
	自己都合	勤奨・定年	自己都合	応募認定 ・定年
勤続 20 年 (月分)	19.6695	24.586875	19.6695	24.586875
勤続 25 年 (月分)	28.0395	33.27075	28.0395	33.27075
勤続 35 年 (月分)	39.7575	47.709	39.7575	47.709
最高限度額 (月分)	47.709	47.709	47.709	47.709
1人当たり 平均支給額	450 万円	2,070 万円	—	
その他の 加算措置	定年前早期退職特例 措置（2～20%加算）	定年前早期退職特例 措置（2～45%加算）		

※千円単位を四捨五入して表記

## 04 特別職の報酬などの状況

区分	給料月額	期末手当
市長	900,000 円	4.05 月分
副市長	770,000 円	
教育長	700,000 円	
議長	620,000 円	
副議長	570,000 円	
議員	535,000 円	

※期末手当は、令和6年度の支給割合

## 05 職員の勤務時間・勤務条件の状況

▶勤務時間・休日 原則として1日7時間45分（午前8時45分～午後5時15分・休憩時間を除く）勤務、休日は原則として土・日曜日、祝日、年末年始

▶年次有給休暇 ▷1年度につき20日付与（現年度付与分に限り翌年度に繰越可）▷令和6年度の平均取得日数…15.6日

▶特別休暇 ▷夏季休暇（5日）▷結婚休暇（5日）▷子の看護等休暇（年度内5日）▷短期介護休暇（年度内5日）▷出産補助休暇（2日）▷育児参加休暇（5日）  
そのほか、服喪休暇、産前産後休暇、育児時間休暇など

## 06 職員の休業の状況（令和6年度）

▶育児休業…26人 ▶育児部分休業…11人

## 07 職員の分限および懲戒処分の状況（令和6年度）

▶分限処分…降任0人、免職0人、休職12人、降給0人  
▶懲戒処分…免職0人、停職1人、減給0人、戒告0人

▶その他手当

扶養手当	①配偶者 課長級以下 3,000 円 ②子 11,500 円 (満 16 歳～ 22 歳の子は 5,000 円を加算) ③子を除く扶養親族 次長級 3,500 円、課長級以下 6,500 円
住居手当	借家借間居住者＝上限 28,000 円
通勤手当	交通機関利用者＝定期券相当額 (月額上限 55,000 円) 交通用具利用者＝通勤距離に応じて支給 (月額上限 38,700 円)

令和6年度普通会計決算

特殊勤務 手当	支給実績※	1,698 万円
	支給職員 1 人当たりの平均 支給年額	72,247 円
	職員全体に占める支給職員の 割合	40.3%
	全 7 種類の うち主な手当	▽衛生・一般廃棄物作業従事手当 ▽消防業務従事手当 ▽災害出動手当
時間外 勤務手当	支給実績※	2 億 9,219 万円
	1 人当たりの平均支給年額	608,736 円
地域手当	支給実績※	1 億 6,042 万円
	1 人当たりの平均支給年額	277,545 円
	給料月額等に対する支給割合	6 %

※千円単位を四捨五入して表記

## 08 サービスの状況

法令等および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為などの禁止、営利企業などの従事制限が課せられている。

## 09 退職管理の状況（令和6年度）

▶退職者数…部長級 4 人、次長級 4 人、課長級 1 人  
▶再就職者数…市以外 3 人、市への再就職者数…5 人

## 10 職員の研修の状況（令和6年度）

区分	内容	参加 のべ人数
一般職員研修	「新規採用職員研修」「職員意識 改革研修」など	857 人
職階別研修	「人事評価研修」「ハラスメント 防止研修」など	435 人
専門職員研修	「学校給食調理員研修」「認定こ ども園職員研修」など	107 人
派遣型研修	各機関での専門的研修や「新規 採用職員人権連続研修」など	225 人
労働安全衛生 研修	「メンタルヘルス（ラインケア・ セルフケア）研修」	79 人

## 11 職員の福祉および利益の保護の状況

摂津市職員厚生会で、外部福利厚生制度利用事業、厚生施設の管理事業、人間ドック等補助事業などを実施

## 12 公平委員会の業務の状況（令和6年度）

▶勤務条件に関する措置要求…0 件  
▶不利益処分に関する審査請求…0 件